

巻頭対談 歴史に学び、他者に学び、先を読む

002 将来を見据える力と説明力を養成する [後編]

ジャーナリスト 池上 彰

×
起業家/救急医 園生 智弘

特集1 救急医療のリベラルアーツ

009 ドクターカー&ヘリ運用の今を問う

企画編集：園生 智弘

【Part 1】歴史もふまえて、課題を知る

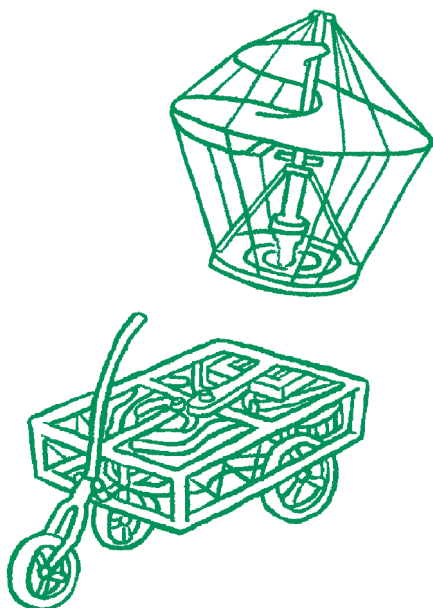
- 010 1. ドクターカー&ヘリの歴史も押さえたうえで、現在をとらえる 本村 友一
- 018 2. 病院前での医療介入に関わるエビデンスの今 山内 素直
- 024 **コラム1** ドクターヘリの全国レジストリ：JSAS-R構築のインパクト 土谷 飛鳥

【Part 2】運用に関わる論点を知る

- 028 3. ドクターヘリは都市部でも運用すべきか？
Pro：島崎 淳也，中川 雄公 Con：山内 素直
- 032 **コラム2** ドクターヘリで県を跨いだミッションを成功させるには 板井 純治
- 036 4. ドクターカーは24時間運用すべきか？
Pro：船木 裕，本村 友一 Con：許 敬高，山内 素直
- 040 5. CPA 患者にはドクターカーを出動させるべきか？
Pro：吉村 有矢 Con：平野 洋平
- 046 6. 番外編：ヘリとカーをどう使い分けるか 小橋 大輔

【Part 3】さらに視野を広げる

- 054 7. ヘリ&カー運用の極意：こうすれば効果的で人が集まるかも!? 小林 誠人
- 060 8. 重症呼吸不全患者を搬送するカー運用の秘訣：ECMO transport 藤田 健亮
- 068 9. フランスのSAMUシステムは、なぜ世界で手本とされるのか 高橋 耕平
- 074 10. 経済成長の著しいインドネシアの救急医療体制 岩元 祐太



心肺蘇生

まさかの！ ガイドラインが使えないとき、あっても悩むとき

企画編集：佐藤 信宏，船越 拓

【Part 1】基本をおさらい編

1. 心肺蘇生アップデート

ガイドラインの改訂ポイントから最新研究まで要点を押さえよう 本間 洋輔

コラム1 心停止：病院前と病院内の違いとは？

4つの視点から考える OHCAとIHCA 三池 慧，内藤 貴基

2. 今さら聞けないMCの仕組み

病院前医療の限界を知り，救急隊との連携を進めよう 小林 靖孟

【Part 2】コントラバーシャル編

3. 最善のプレホスピタルケアとは

救急隊との分業・連携を意識した心停止対応の勤務 金畑 圭太

4. 体温管理療法

どのような患者に対して，どうやって管理するか 岡田 遥平

5. アドレナリンは有効なのか？ アミオダロン一択でいいのか？

RCTの限界もふまえて有効性を考える 松山 匡

コラム2 心肺蘇生中の気管挿管

胸骨圧迫の質を落とさずに挿管するには？ 竹内 慎哉

6. ECPRの導入

プログラム構築／再考のためのエッセンス 藤田 健亮

7. 救急外来での蘇生中止の最適なタイミング

不確実性のなかでの判断は「診断プロセス」に通じる 柴橋 慶多

コラム3 救急外来での蘇生中止の伝え方，死亡確認時の注意点

FPDRの有効性も視野に 野路 咲，船越 拓

【Part 3】番外編

8. 蘇生中の超音波検査

PEA患者の救命率向上を目指して 船富 裕之

コラム4 一般市民参加を促す社会的工夫

救命意欲を高める教育とスマホ活用で救命率を向上させる 西山 知佳

コラム5 蘇生領域のエビデンス創出で日本が生き残るには

“データ量世界一”のレジストリが鍵を握る 田上 隆

175 いつだってストラテジックにゆこう

第2回

モチベーションを活かす三本柱

渡瀬 剛人

178 中毒 事件簿

File 2

ヨガボール殺人事件

千葉 拓世

185 裏庭でソロキャンプ

第2回

ターニングポイント

東 秀律

017 掲示板

182 書評

注意：本誌に携わった全員が，本誌に示す情報が正確で，実臨床を反映したものとなるよう極力努力した。しかしながら，執筆者ならびに出版社は，本誌の情報をういた結果生じたいかなる不都合に対しても責任を負うものではない。薬物の使用にあたっては，個々の薬物の添付文書を参照し，適応，用量，付加された注意・警告に関する変化を常に確認されたい。